

卓越したパフォーマンス実績を誇る国内中小型ファンド ジェイシリーズの魅力

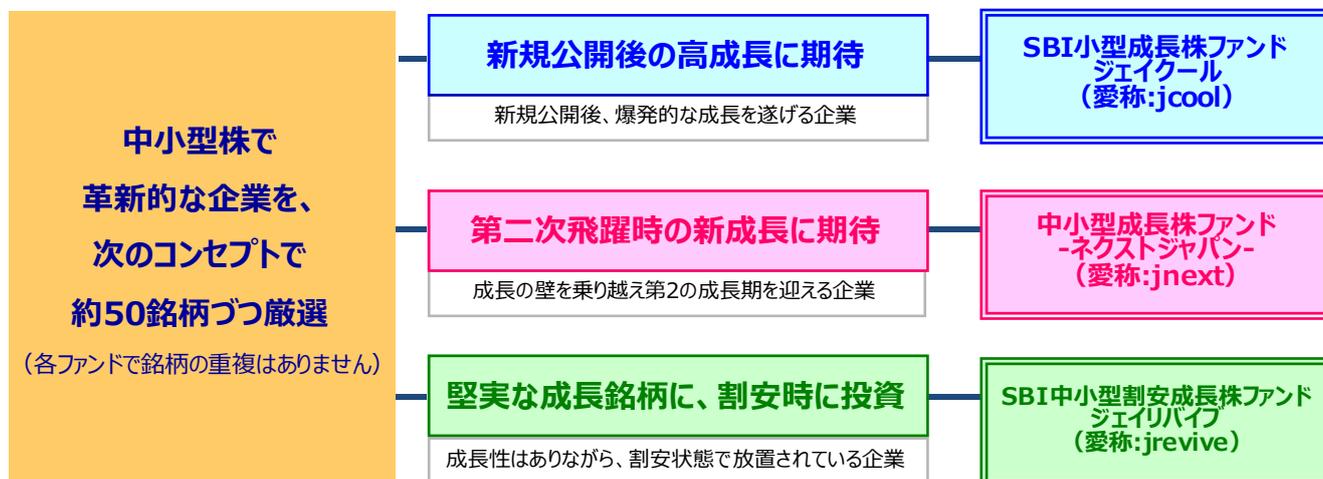
2017年6月

投資家の皆様にご愛顧いただいております、国内中小型株式を主な投資対象とする弊社ファンド「ジェイシリーズ」はリーマンショックによる急落を乗り越え、中長期で魅力的な資産形成に貢献してまいりました。近年、ファンド大賞の受賞や新聞や雑誌でも多く取り上げられることが多い当シリーズについてご紹介いたします。

ジェイシリーズとは？

- ✓ 国内中小型株式を主な投資対象とし、エンジェルジャパン・アセットマネジメントが運用を助言する3タイプのファンドを指します。
- ✓ 企業の直面する3つの成長局面をうまく捉えることで、利益成長の果実を中長期的に享受することが期待できます。

3タイプの異なるアプローチ



本シリーズ共通の特徴

① 確かな調査の裏付けによる筋肉質なポートフォリオ構築

- ✓ 本シリーズはエンジェルジャパン・アセットマネジメントの投資助言のもとで、組入れ銘柄を決定します。同社では年間約1,000件(一日約4件)、経営者との面談を行うことで将来の成長期待の高い革新的な企業を発掘します。本シリーズでは共通して、財務内容が堅調で、かつ市場で割安に放置されている革新企業に厳選して投資を行います。財務体質が優秀で株価が過小評価されている銘柄は市場全体が下がる局面でも値下がりしにくく、新商品の開発や資本提携など何かをきっかけに株価が大きく反発しやすい特徴があります。

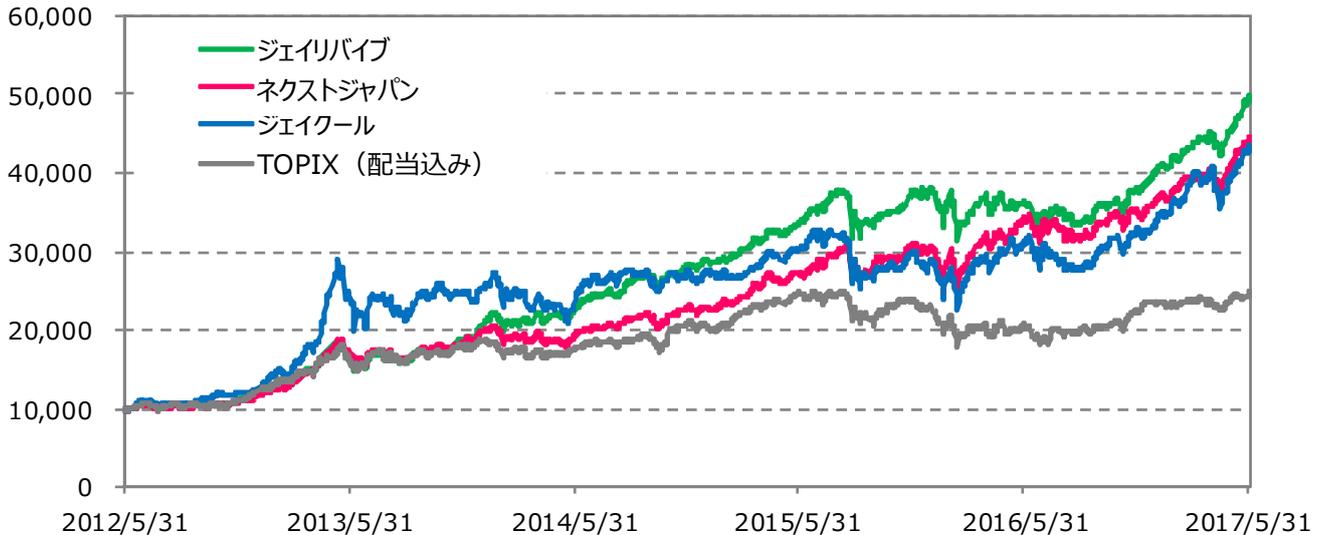
② 極めて慎重な投資手法

- ✓ 本シリーズでは共通して、一社に依存しないよう約50社に分散投資を行い、1銘柄毎の最大投資割合も4%以内に抑えるなどかなり慎重な運営を行っております。株価の上昇により4%を超える銘柄については日々株式の一部売却を行い、細かな利益確定を行っております。さらに徐々に組入れ銘柄の入れ替えを図ることで、常に今が旬のポートフォリオ状況となっています。したがって、基準価額がいくらになっても、同じ魅力度を維持できると考えております。

各ファンドのパフォーマンス実績

過去5年間の基準価額推移

- ✓ 国内の代表的な株価指数であるTOPIXと比べて中長期の期間で大きくパフォーマンスの差が表れています。



【出所】BloombergよりSBIアセットマネジメント作成
 ※データ期間：2012年5月末～2017年5月末（基準時点を10,000として指数化）
 ※TOPIXはベンチマークではありません。
 ※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

シャープレシオランキング（5年間）

- ✓ 投資信託の評価機関であるモーニングスター社が算出するファンドランキングにおいても優秀な成績を収めています。
- ✓ 「シャープレシオ」とは、単純なリターンではなく、そのリターンを得るためにどれくらいのリスクをとっているかを計測します。数値が大きいほど効率の良い優れた運用が行われたということになります。

シャープレシオ > 全ファンド > 5年間

【データ日付】 2017/05/31

チェックした投資信託を（※5つまで選択可） 比較する							
順位	ファンド名	会社名	カテゴリー	シャープレシオ (5年) (年率)	5年レーティング	リターン (5年) (年率)	比較
1	SBI 中小型割安成長株F ジェイリバイブ 『愛称：jrevive』	SBIアセット	国内小型グロース	2.24	★★★★★	37.60%	<input type="checkbox"/>
2	中小型成長株ファンド-ネクストジャパン- 『愛称：jnxt』	SBIアセット	国内小型グロース	2.20	★★★★★	34.47%	<input type="checkbox"/>

【出所】モーニングスターHP（2017年5月31日時点）

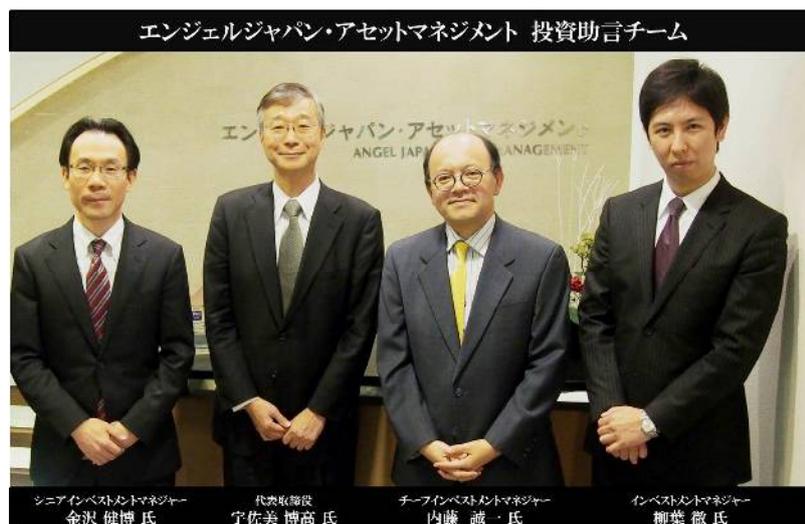
中小型株式投資のスペシャリスト『エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社』とは？

確固たる運用理念と徹底された銘柄リサーチ体制

- ✓ 株式投資を通じて少しでも経済社会の活性化に貢献したいとの志を抱き、経営者に対する定期的な **個別直接面談調査** を通じて中長期的な成長が見込まれ、かつ株価も過小評価されていると判断される **「革新的成長企業」** を厳選し続けています。
- ✓ 調査分析・投資助言は **完全なチーム運営** で、経験豊かなアナリストがチームで面談の上、さまざまな角度から議論し、情報とノウハウを共有化することによって、 **「永続的なポートフォリオの提供」** を目指しています。
- ✓ 調査の原点はIPO（新規上場）で、この時点でほとんどの経営者にお会いするだけでなく、革新的と判断する企業とはその後も **「定期的に面談」** し続けており、この **「長年の蓄積」** が当ファンドの大きな強みとなっています。

助言ファンドのこれまでの受賞歴

2017年	「R&Iファンド大賞2017」「最優秀ファンド賞(3部門)」と「優秀ファンド賞(2部門)」 「リッパー・ファンド・アワード2017」最優秀ファンド賞(2部門)と「優秀ファンド賞(3部門)」
2016年	「R&Iファンド大賞2016」「最優秀ファンド賞(2部門)」と「優秀ファンド賞(3部門)」
2015年	「R&Iファンド大賞2015」「最優秀ファンド賞」「優秀ファンド賞」
2013年	「R&Iファンド大賞2013」「優秀ファンド賞」
2012年	「R&Iファンド大賞2012」「優秀ファンド賞」 「リッパー・ファンド・アワード2012」「優秀ファンド賞」
2010年	「R&Iファンド大賞2010」「優秀ファンド賞」
2005年	モーニングスター「ファンド・オブ・ザ・イヤー2004」



※左より、金沢シニアインベストメントマネジャー、宇佐美代表取締役
内藤チーフインベストメントマネジャー、柳葉インベストメントマネジャー

ファンドに関するご留意事項

■ファンドにかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

■直接・間接的にご負担いただく費用等

購入時手数料	上限 3.24%（税抜3.0%） （お買付時に直接ご負担いただく費用）
信託財産留保額	上限 0.3% （途中解約時に直接ご負担いただく費用）
運用管理費用 （信託報酬*）	上限 年1.836%（税抜：年1.7%） （保有期間中にファンドが負担する費用（間接的にご負担いただく費用））
その他の費用および手数料	監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用、法定開示資料の作成、印刷にかかる費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

当該費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

*成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。また、上記上限を超える場合があります。

«ご注意»

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

■投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

* P.5の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

■税金について

税金は以下の表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法などにより異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税※及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時 及び償還時	所得税※及び 地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※復興特別所得税を含みます。

- ・上記は平成28年6月末現在のもので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- ・少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」、未成年少額投資非課税制度「愛称：ジュニアNISA（ジュニアニーサ）」をご利用の場合
NISA及びジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・法人の場合は上記とは異なります。
- ・税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。



商号：SBIアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料のお取扱いについてのご注意

- ・本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。
- ・本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。
- ・投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。
- ・投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。
- ・お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。